

**「8市の現状及び8市間における広域連携の課題に関する基礎調査委託」
に関するプロポーザルに係る提案書評価基準**

1 評価事項

表1の評価項目及び重みづけのもと、評価を行う。

採点が同点の場合は、評価事項のうち、提案内容の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定する。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
組織体制及び類似業務の実績 (40点)	業務実施体制が整っているか	20		
	予定技術者に同等・類似業務の実績があるか	20		
提案内容 (95点)	委託の趣旨・目的の十分な理解に基づいた具体的かつ実現性のある提案であるか	20		
	提案された基礎的データの項目は適切か	25		
	2040年頃の行政サービスの維持・向上に影響を及ぼすと考えられる外部環境変化が具体的に明示されているか	15		
	8市の将来見通しを分析するにあたり、有効な手法(方法・手段・規模)が提案されているか	30		
	提案内容は理路整然とまとめられており、視覚的にもわかりやすく表現されているか	5		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組 (6点)	次の項目について1つ満たすごとに1点加算 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得 <input type="checkbox"/> よこはまグッドバランス賞の認定の取得	6		
障害者雇用に関する取組 (1点)	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.2%を達成している(従業員45.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員45.5人未満)	1		
評点の合計(142点満点)				

2 評価方法

(1) 各評価項目について次のように評価を行う。

ア 組織体制及び類似業務の実績は、A、C、Eの3段階評価を行う。

イ 提案内容は、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

ウ ワーク・ライフ・バランスに関する取組及び障害者雇用に関する取組は、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。

(2) 評価点について、次のように配点を行う。

配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。

ア 組織体制及び類似業務の実績

配点が20点の項目の場合： $A = 20$ 点、 $C = 12$ 点、 $E = 4$ 点

イ 提案内容

配点が25点の項目の場合： $A = 25$ 点、 $B = 20$ 点、 $C = 15$ 点、 $D = 10$ 点、 $E = 5$ 点

(3) 提案内容の各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
組織体制及び類似業務の実績	業務実施体制が整っているか	十分整っている		整っている		整っていない
	予定技術者に同等・類似業務の実績があるか	優れた実績がある		実績がある		A Cに該当する実績がない
提案内容	委託の趣旨・目的の十分な理解に基づいた具体的な実現性のある提案であるか	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
	提案された基礎的データの項目は適切か	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
	2040年頃の行政サービスの維持・向上に影響を及ぼすと考えられる外部環境変化が具体的に明示されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
	8市の将来見通しを分析するにあたり、有効な手法（方法・手段・規模）が提案されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
	提案内容は理路整然とまとめられており、視覚的にもわかりやすく表現されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている